

各位

2021年2月吉日
武蔵野市中央地区商店連合会

武蔵野市で初！ 商店会主催のデリバリー事業が、武蔵野市中央地区に初登場！

期間/エリア限定「むチューde デリバリー」

【期間】2021年2月9日(火)～3月6日(土)

【実施エリア】 武蔵野市中央地区商店会エリア

「むチュー de デリバリー」は、地域の飲食店に限らず、食料品・雑貨等、商店街の店舗からお届けすることにより、高齢者や子育て中の家庭、お買い物弱者を中心に支援することを目的に商店街が取り組む事業です。(実証実験)

また子育て中の家庭を支援するために 無料で絵本を貸し出すサービスも併せて提供することで地域の絆を深める事業を目指します。

全てが初めてのことでありますが、この実証実験を通じて、次に繋げるように情報収集できればと思っております。

ポスター



パンフレット(参加店舗紹介)

【公式 HP】 <https://mu-chu.delivery/>【公式 Facebook】 <https://www.facebook.com/muchudedelivery>

【主催】 武蔵野市中央地区商店連合会

【協力】 武蔵野市商店会連合会

◆実施の背景◆

コロナ禍の影響の続く中、武蔵野市が目指す、“誰もが安心して暮らし続けられるまちづくり”に繋がる事業として、

①飲食店支援 ②地域雇用支援 ③孤立する住民支援に繋げたい。

◎顔の見える事業

各商店会では、それぞれの事業の他にも地域清掃や街灯の維持、消防団活動など、地域の安全や生活を守る取組を行なっている。しかし、そうした取組は事業時間外などで行なっているため、直接顔を合わせる機会は少なく、その活動を知る住民は少ない。

本事業では、直接商店会の連携により成り立つ取組である事から、住民が身をもって感じられる貴重な機会としたい。

◆実施の目的と内容◆

本事業では、武蔵野市中央地区の13商店会が連携して、地域活性化のために共に取り組み、商店会会員店舗の売上向上だけでなく、利用者が地域にある飲食店を知る機会に繋げる。「お店とお客さま」の関係を越えた「人と人」との繋がりをつくり、相互扶助が広がる温かな地域を感じられる取組とする。

飲食デリバリーをメインとするが、雑貨などを運べる”お使い便”を設ける。

受付や配達スタッフも地域の主婦の方や学生さんなどで取り組み、地域で作る地域のためのデリバリー事業を目指します

商店会が地域の方々のために事業に取り組む姿が見えることで、商店会に対する安心と信頼をもって地域と関わる機会をつくる。

◆新型コロナウイルス感染症対策について◆

①事務所内の対策 手指消毒液を設置し、スタッフがこまめに手指の消毒ができるようにする。

使い捨てマスクを用意し、事務所内のマスク着用率 100%を維持。

休憩などでの飲食の際は発言を控え、スタッフ同士の距離を確保できるような配置にし、こまめに換気。

三密を徹底的に避ける環境をつくる。

②スタッフの対策 発熱等の症状や体調が優れないスタッフは出勤を自粛する。

出勤したスタッフはマスクの着用、手洗い(ハンカチ等は自前のものを使用)もしくは手指の消毒、

検温等体調確認をし、チェックリストに記入。

本件に関するお問い合わせ先

武蔵野市中央地区商店連合会（東京都武蔵野市西久保 2-15-27）

TEL：0422-50-0828/FAX：0422-50-0832/E-Mail：mu-chu@white.plala.or.jp

担当：木村(実行委員長)、川井(副実行委員長)、藤田(会計)